



集いの場で 買い物支援と相談活動

「とみはらモバイルBASE」と ふくし巡回相談

6月28日(火)、富原公民館(勝山)で「とみはらモバイルBASE」が行われました。

これは、富原公民館で毎週行われている集いの場「サロンほおずき」の開催日に合わせて出店する買い物支援の取り組みです。

発起人の梶岡真吾さんかじおかしんごから、買い物に困っている地域へ移動販売をしたいという相談がきっかけとなり、富原地区で移動販売を実施している地元の2商店や移動カフェ、社協等に呼びかけ、行われました。

当日は、サロンの参加者だけでなく、近所の方や公民館から離れた地域の方も次々に訪れ、買い物をしたり、テントの下でコーヒーを飲みながら楽しそうにおしゃべりをしていました。

当日に地元の商店が仕入れた生鮮食品や手作りパンなどが人気で、買い物に来た方からは、「運転ができないので、新鮮なお刺身が買えるのはうれしい」「ここにくると、買い物やサロンに来た人とおしゃべりもできるのでいつも来ている」などの声が聞かれました。

「とみはらモバイルBASE」は、月1回、最終火曜日



社協による「ふくし巡回相談」の様子

の10時～12時に開催されています。

真庭市社協も、集いの場の支援に加え、地域へ「とみはらモバイルBASE」開催の情報提供やテントの設置をして支援しています。

また、開催日には日常のちょっとした困りごとを相談できる「ふくし巡回相談」も行っています。



テントの下でも、笑顔と会話があふれていました。

外出支援の取り組み

～中和、湯原地域の外出支援サービス～

紹介します!!



中和と湯原地域の外出支援サービスについて紹介します。高齢になり外出の機会が少なくなった方が、仲間と一緒に出かけることにより、交流や楽しいひとときを過ごす機会をつくる地域の取り組みです。

中和

中和地区社協の「お出かけツアー」!!

中和地区社協は、地区内で自動車運転免許証を返納されたなどの理由で運転が困難な高齢者の外出のサポートをしています。

毎月第3水曜日、午後12時30分頃に中和を出発、久世地区内へ出かけて買い物やお花見などを楽しんだ後、4時30分頃に帰宅します。

高齢者の方々の外出支援をすることにより、体力の向上や参加者同士の交流を図ることを目的としており、7月現在、利用登録者は14名です。

車は、8人乗りの赤い羽根たすけあい号（真庭市社協の貸出車両）を使用し、利用登録者の利用日の調整、運転や介助は地区社協役員が担っています。

参加者からは「みんなとおしゃべりしながら外出を楽しんでいます」「桜の時期には花見をしたり、みんなで楽しく過ごしています」と喜んでいただいています。



6月15日（水）雨空のお出かけツアーの様子



お中元の時期だなあ～

湯原

社協湯原支所の「お出かけ交流」!! ～福祉委員、ボランティアと協働～

湯原支所は、75歳以上の方を対象にした「お出かけ交流会」を平成28年から年1回開催しています。

この交流会は、気軽に外出をする機会の少ない方々の交流と外出機会をつくることを目的に実施しています。

今年度は、6月22日（水）と23日（木）の2日間で開催し、13名の参加がありました。午前9時に支所を出発し、参加者宅にお迎えに伺い久世地区で買い物を楽しんだ後、12時頃に帰宅しました。

参加への声かけと参加者の取りまとめは、福祉委員に協力をお願いしました。また、車の乗降時等の介助は、ボランティアが同行しサポートしました。

参加者から「お友達と出かけられて、すごく楽しかった。良かった」「真庭おうえんクーポンが使えて良かった」「自分で買い物に出かける機会も減ったので、みんなと行けて良かった」との声が寄せられました。



行ってきます♪

↑6月23日（木）6名が笑顔で出発☆



↑6月22日（水）商品を選ぶ参加者（左）と見守るボランティア（右）

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

〔敬称略・受付順〕

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 六月三十日

合計 五十万九千八百八十四円

〔本所〕

古山 武夫（久世） 香典返し

古山 武夫（久世） 忌明け

岡本 訓明（余野下） 香典返し

岩野 哲治（中屋） 昇段御礼

平尾 恒男（台金屋） 忌明け

岡田 収二（惣） 香典返し

〔北房支所〕

平 凌弥（下些部） 香典返し

沖田 玉江（五名） 見舞返し

増田 昇（上水田） 香典返し

古林 貢（上水田） 見舞返し

岡崎 晃治（上水田） 香典返し

池田 節男（宮地） 香典返し

小林 正利（山田） 見舞返し

太田 啓治（下些部） 見舞返し

西谷 邦之（上水田） 香典返し

古林 健治（宮地） 香典返し

山本 利明（山田） 香典返し

〔落合支所〕

西山 晴治（木山） 香典返し

宮林 貞夫（下河内） 香典返し

青山 孝一（赤野） 香典返し

尾崎 敬夫（落合垂水） 香典返し

酒井 里美（栗原） 香典返し

今石 渡（開田） 香典返し

國米 章（高屋） 香典返し

古林 豊（下） 香典返し

長尾 雅彦（福田） 香典返し

伊達 剛志（上） 香典返し

近藤 省一（月田本） 香典返し

岡 真吾（月田） 香典返し

浅野 剛之（勝山） 香典返し

中島 宏（月田） 香典返し

福田 一郎（月田本） 香典返し

福田 一郎（月田本） 忌明け

船津 義久（三田） 香典返し

伊東 貴和（美甘） 忌明け

渡辺 正則（湯原温泉） 香典返し

稲岡 正子（本庄） 香典返し

〔中和支所〕

三船進太郎（森山下） 香典返し

〔八束支所〕

小谷 英一（森山下見） 香典返し

神田 真一（森上真田） 香典返し

〔川上支所〕

淡竹 会（森上福田） 篤志寄付

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。
ご寄付は社会福祉協議会の
行います各種社会福祉事業へ
活用させていただきます。

地域のボランティア情報を発信します
ボランティアステーションだより

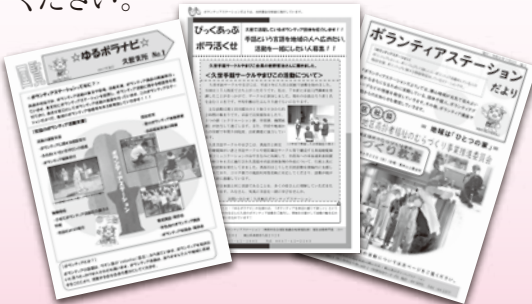
真庭市社協では、今年度から本所及び各支所で「ボランティアステーションだより」を発行しています。

これは、市内にお住いの幅広い世代の方に、それぞれの地域で行われているボランティア活動のPRや情報発信を行うことを目的としたもので、今年度は各地域で3回の発行を予定しています。

どこで見れるの？

各自治会での回覧等でご覧いただけますが、別途閲覧をご希望の方はお住いの地域の社協本所・各支所へお問い合わせください。

また、紹介してほしいボランティア団体・活動がありましたら、お気軽にご相談ください。



活動紹介や、ボランティア講座開催のお知らせ等も今後掲載していきます。

心配ごと相談所（8月の予定）

※相談無料、予約不要です。

北房（真庭市役所北房振興局）	25日（木）	9時～12時
落合（落合老人福祉センター）	10日（水）	
久世（真庭市役所本庁舎）	24日（水）	
勝山（勝山保健福祉センター）	5日（金）	13時～16時
美甘（真庭市役所美甘振興局）	9日（火）	
湯原（湯原保健福祉センター）	18日（木）	
川上（川上老人福祉センター）	5日（金）	9時～12時

※秘密は固く守られます。 電話（0867）42-1005
FAX（0867）42-2263

社協だより8月号
スペシャルクイズヒントは
4ページにあるよ

問題 真庭市社協のイメージキャラクターの名前は
なんでしょう？

答え

社協の ちゃん

お名前

ご住所

【応募方法】

切り取り線部分を切り抜き、上記クイズの答えと必要事項をご記入の上、8月31日（水）までに真庭市社会福祉協議会へハガキに貼り付けて送付、またはご持参ください。

抽選で20名の方に記念品を差し上げます。

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

【応募先】

真庭市社会福祉協議会本所（〒719-3201 真庭市久世2928）

切り取り線

出前サロンを開催！ ふれあい・いきいきサロン立ち上げを応援します

落合地域から
こんにちは！



山本陽子専門員

6月21日（火）、築瀬上地区（下方）で『出前サロン』（※1）を開催しました。当日は、築瀬上ふれあいの館に8名が集いました。

サロン（集いの場）の「ふれあい」や「健康づくり」につながるメリットの説明のあと、皆さんと一緒に、いすに座ったままできる簡単な体操やレクリエーションを楽しみました。その後、水分補給やおしゃべりの時間もあり、話がとても弾みました。

参加者は、「コロナ禍で近所でも会って話す機会がなくなっていたので、今日は来てよかった」「あまり会うことがないから楽しみにしてたんで」と喜ばれていました。そして、次回の『出前サロン』の開催を予定し、解散となりました。

サロンの立ち上げを考えている地区の皆さん、社協といっしょに『出前サロン』でサロンの体験をしてみませんか？

「出前サロン」に興味のある方は、最寄りの支所へお問合せください。

（※1）「出前サロン」は、「サロンを立ち上げたいけど何から始めて良いかわからない」「どんな活動をすれば良いか教えてほしい」というサロンの開催を希望される地区の方と一緒に、お試して出前サロンの開催や立ち上げ支援を行う事業です。

簡単なレクリエーションやお茶会など、参加者が無理なく、楽しく過ごせるメニューで、サロンの体験ができます。



肩上げ体操の様子

きょうちゃんの

お知らせリレー

真庭市社協のイメージキャラクター
ぼくが「きょうちゃん」です！

今回は、
ボクの自己紹介!!



真庭市社協イメージキャラクター「きょうちゃん」

○「社協のきょうちゃん」って？

平成29年に真庭市社協がイメージキャラクターとその愛称の募集を行い、「きょうちゃん」が誕生しました。

現在、きょうちゃんは真庭市社協が行う各種事業・イベント等で広報活動がんばっています。

○「きょうちゃん」のコンセプト

真庭市の青い空とジャージー牛をイメージ。首元のストールは山々の緑、「地域へ出て行く社協職員」をイメージして探検隊のような、ゴーグルと社協マークのポシェットをつけ、右手は地域福祉を指差しています。ゴーグルにはハートが映っており「住民の心を見る社協」を表しています。

名前の由来は、社協の名前と「お年寄りから赤ちゃんまでみんなが協力していい町を作れるように」との思いが込められています。

これからも皆様の地域におじゃまします。きょうちゃんを見かけたら気軽に声をかけてください。



クイズに応募してね！

今月号の「真庭市社協だより」3ページのスペシャルクイズに答えてね。

抽選で20名の方に素敵なきょうちゃんグッズがもらえるよ！

広報担当の
つぶやき

今月紹介した「社協のきょうちゃん」を見ているとどこかへお出かけしたくなりますね。今年も猛暑日が続きますが、スタミナがつくものを食べて元気に夏を乗り越えましょう！



真庭市社協HP